

## 令和2年度「地域発 元気づくり支援金」事業優良事例 一覧

事業名 事業実施主体	事業内容	事業費（千円）		選定のポイント
			うち支援金額	
入野谷そば復活夢プロジェクト 収量拡大及びPR事業	わずか20gの種から発芽した6粒を地域のそば店に「幻のそば」として出荷するまで復活させた入野谷在来そばの保管庫を整備し、収穫後の品質を保つとともに、収量増へつなげた。絶滅したと思われた種の発見から復活までのストーリーを紹介するHPを製作し、「幻のそば」をPRした。	995	663	平成26年から「入野谷在来そば」の復活に取り組み、令和元年以降には500kg以上を収穫し、地元そば店に出荷するまでになった。 また、地元そば店での提供や、HPでの紹介を通じて「幻のそば」として付加価値を高めており、地域振興への寄与や事業の発展性について評価した。
入野谷そば振興会 (伊那市)				

事業名 事業実施主体	事業内容	事業費（千円）		選定のポイント
			うち支援金額	
高等学校のキャリア教育コーディネート事業	4つの高等学校を対象にした「探究的な学び」のコーディネートを行った。 ※コーディネート内容 ・食品ロス、蕎麦の活用、工場見学、食と農の体験等、地域課題の探究、調査・体験活動、現地視察 ・建設関係や福祉関係等、地域で働く多様な業界人によるキャリアガイダンス	1,212	969	今まで地域について学習する機会がなかった高校の普通科においても、キャリア教育を推進する等、高校生が地域の人と関わりながら地域を知ることによって、愛着心を育むことにつながった。今後も継続した取り組みを行うことで、キャリア教育の発展が期待される。
郷土愛プロジェクト (伊那市)				

事業名 事業実施主体	事業内容	事業費（千円）		選定のポイント
			うち支援金額	
AI・IoT展開のための人材育成事業	AI・IoT活用に向けた現場課題発見のための企業訪問の実施及びIoT技術導入に向けた意識啓発のためのテーマ別研修会の開催等を行った。	1,763	1,399	自治体との協力をベースに、元気ビジネス応援隊アドバイザーやIoTコーディネータなど地域人材及び、南信工科短大の教員が連携した支援事業により一定の効果をあげることができた。 ウィズコロナ時代は新たなチャンスでもあるため、更なる展開が期待される。
公益財団法人 上伊那産業振興会 (伊那市)				